

2017年度 東北医科薬科大学入試 英語 解答速報

1

- ②
- [1] ① [2] ⑤ [3] ①
- [1] ④ [2] ⑤ [3] ① [4] ①
- ②
- [1] ② [2] ① [3] ① [4] ② [5] ②

2

- [1] ② [2] ② [3] ① [4] ② [5] ①
- [1] ② [2] ① [3] ③
- ②
- ④
- [1] ⑤ [2] ② [3] ⑤

3

- ⑤
- ⑤
- ④
- ②
- ①

4

- ① soon → far
- ③ weight → weigh
- ⑤
- ④ hand → reach
- ② explain → explaining

5

- ⑤, ① co-workers found it odd that ; came into
- ②, ① the microscope has allowed scientists to ; too small for the human eye
- ②, ④ considered as having amalgamated all the advances made during the
Baroque period into
- ⑧, ④ millions of people with inexpensive food ; lies not in its product but in its
business model
- ②, ⑨ not generally understood by the average person, but magnets, on the other
hand, are objects with which

講評

問題は全体として基礎～標準レベルで、東海大や福岡の難易度とほぼ同じである。長文問題の英文はわかり易く、設問の同意語選びや語句の空所補充も無理難題はない。内容一致問題は問われている箇所を見つけ易く、問題文と長文の中の文の違いもほとんどないので解答しやすい。語法の問題は動詞の使い方が中心で、基本的なものばかりである。正誤問題は誤りなしの場合もあるので若干注意が必要だが、高度すぎるものはない。文整序問題は日本語が与えられているので、並べかえるのにそれほど時間はかからないだろう。

全問を時間内に解くのは十分可能であり、ケアレスミスさえしなければ高得点が望める問題だといえる。

若干の注意点として、play up「強調する」=emphasize, adapt to の to は前置詞なので、to の直後は名詞か動名詞、out of hand「手に負えない」≠out of reach「手が届かない」、weight の動詞の意味は「～に重みをかける、～を重視する」であって、「自分の体重を量る」は weigh oneself, 等が挙げられる。